



芳工連だより '12/03 第95号

□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会
□ <http://www.hokoren.com>

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98
□ E-Mail : information@hokoren.com

□ TEL 028(677)5033
□ 編集責任者 飯塚 政雄

県の立場で東電に値上げ抑制を！

■ 栃木県知事との意見交換会

2月9日、宇都宮市内において、栃木県工業団地管理連絡協議会（以降、団管連という）と栃木県福田知事との意見交換会が開催されました。芳工連からは、河合会長、荒井監事（団管連の幹事も兼務）飯塚事務局長の3名が参加しました。鈴木理事長からのご挨拶からはじまり、福田知事の県政全般に亘る来年度予算の説明などが説明されました。

その後、各工業団地から現況の説明に移りましたが、現況報告と共に、東京電力の一方的な電気料の大幅値上げ要請については、「県の立場から東京電力に電気料の大幅値上げを抑制してほしい。」との要望となりました。知事からは、既に東電並びに内閣総理大臣などに、料金見直しの陳情をしたことと、再度要請することを約束されました。

● 鈴木理事長挨拶概要

昨年は、リーマンショックを乗り越え、増収増益の文字が紙面を数多く飾っておりましたが1年経過し、3月11日の東日本大震災で、景気は霧散しました。

大震災被害をはじめとして、生産工場は、電力不足、節電、計画停電、放射能被害、金融不安、円高、株安、タイの洪水と精神的にも物質的にも大きな被害を受けました。

今年は、東日本の復興景気が期待出来る訳ですが、一方EUの金融不安、株安、円高が追い打ちをかけ、心配していた電力の大幅値上げ、今年の夏場の電力不足は、引き続き今年もある様です。円高で企業の海外進出がなお一層進み、国内の空洞化、雇用問題等話題の多い時代です。今日は、有意義な意見交換にしたい。

景気は、震災以後激変



▲ 会場全体風景 右列中央が知事

● 福田栃木県知事卓話

昨年の今頃は、企業様の景気が良く、そのお陰で、県の税収も増えると思っておりましたが、大震災の3月11日以降は、全く違う展開になりました。

その後発生した、タイの水害において多くの企業様が被害をうけ、今だ、傷跡が癒えない企業様が多いと思います。その様なことから、今年も見通しが立たないのではないかと、危惧しているところであります。

私は、常々栃木県は、地震や風水害の被害が少ない県とPRして来ました。大震災では、多くの皆様が被災しました。改めて被災した企業様には、お見舞いを申し上げます。

県は、復旧復興に取り組み、24年度内には、震災の整理が付くと思っております。しかし、原発事故の影響の目処は、残念ながら全くついておりません。

原発が暗い影を落とす！



▲ 福田知事

○平成 24 年度の栃木県の前算

県の前算は、総額 7,826 億円で昨年比+173 億、2.3%の増で、「安心・成長・環境」の重点戦略の推進で「元気度・日本一・栃木県復興前算」と命名。

健全化と復興 苦心の前算

- ・震災関連事業 80 事業で 427 億円計上した。
- ・震災復興前算を取り除きますと、マイナス 3.3%と財政健全化を図っています。
- ・公共工事は、抑制し 1,100 億円程度確保しました。
- ・新年度からは、「原子力災害対策室」を設けて、対応を一層強化していきます。
- ・除染は、大田原市など 8 市町が指定されましたので、自治体と一緒に取り組みます。
- ・メガソーラーは、夏ころに事業化に向け参加企業を決定する予定。
- ・レール&EV構想は、来年度観光地主体に具現化に取り組む。
- ・観光地振興のために、プレミアム付き旅行宿泊券で誘客する。

○東電と行政府に対しての、1 月 31 日の栃木県知事の前算内容

- ・東京電力に対しては、①電気料金の影響が大きい企業には、特段の配慮すること。②見直しに当たっては、更なる合理化に向け自助努力を行った電気料金体系とすること。
- ・首相、経産大臣、資源エネ庁長官に対しては、①電気料金の値上げの影響が特に大きい企業に対し、国として特段の処置を講じること。②企業の自家発電設備に対する補助や経費負担を軽減する支援策を講じること。

●意見交換会

意見交換会は、真岡を手始めに最後に宇都宮の 8 つの工業団地が、現況報告や県への質問を行いました。東京電力の値上げ前算も伴い、値上の場合には「企業の存続にかかわる」、或いは、円高で採算が取れない、従って、「日本でのモノづくりの限界」を感じる等の意見が出されました。尚、河合会長からは、前述に加え、県の工事である、台の原の交差点改修工事について、お礼を述べました。



▲ 各工業団地代表と説明中の河合会長

電気料金値上げ前算は、「知事の前算で東京電力に電気料金の抑制を！」と訴えました。知事からは、10 都県の知事が連盟で電力値上げ抑制要望を提出します。これらの活動を通じて東電に善処を求めますとの回答でした。

■安全衛生優良企業視察研修会

勉強になりました！

去る 2 月 16 日、12 社 16 名が参加して、日光市土沢にある、(株)ヨックモッククレアの日光工場を安全衛生活動の観点で視察並びに意見交換をしてきました。

私たちの受入は、総務課長の湯澤様に対応して頂き、①安全衛生への取組説明、②工場見学、③意見交換の順で行いました。

安全衛生活動・衛生面への配慮・社員へ思いやりのある対策に感心、更には、環境に配慮したパンフレットで、勉強になりました。



おいしい「シガール」

1) 会社概要

社名の由来：暖かなぬくもりのある北欧の町を社名とした。

製作製品：クッキー等の焼き菓子（商品名シガールが有名）

日光工場：平成 23 年 3 月 1 日から稼働、社員 150 名

2) 労働安全衛生活動

- ・安全衛生委員会の委員長は社長で安全衛生の総括をしている。
- ・安全衛生委員会のもとに4つの部会で活動していました。

3) 工場見学

- ・見学通路に行くまでには、セキュリティが掛っている入口を入ると、見学通路への扉があり、入口の扉が閉まらないと、次の見学通路への扉が開かない仕組みで、防虫、防鼠の対応が図られた、衛生的な工場でした。
- ・見学通路は、間接照明で作業場とは、完全に隔離されていて、見学者のほこりなどが混入しない通路となっております。
- ・端の部分が茶色で全体はベージュに焼かれたクッキーは、焼成工程の部屋から、冷却工程の部屋に2本のコンベアーによって整然と運ばれて来ます。コンベアーは、天井に近い位置から段々と低い位置に向け静かに動いていました。
- ・包装工程は、ライン上を流れるクッキーを検査員が検査しその後、全て自動で特殊フィルムに包装しておりました。
- ・2階の缶詰（箱詰め）工程は、ヨックモック様のオリジナルロボットが、自動で箱詰めをしていました。
- ・1階の、缶詰工程は、多品種のクッキーの箱詰め作業を、大勢の作業員がラインの脇で小さなフロアーマット上に立って、箱詰め作業をしていました。



ヨックモッククレア様玄関先にて



広々ゆとりの構内

4) 安全衛生意見交換や感想

- ・転倒事故対応として、滑りにくい靴を会社が支給すると共に、立ち仕事で疲れないため、立つ場所にフロアーマットを配置し疲労対策に取り組んでおりました。
- ・食堂等共有部分は、工場を中心部に配置し工場の職場から等距離の場所になるようにレイアウト。職場には、窓が無いが、食堂などは、一面窓で景観にも配慮。
- ・きめ細かな安全衛生活動を実施していましたが、休憩所など社員に対して、心からぬくもりを感じる会社であると感じました。

ヨックモッククレア様、ご協力誠にありがとうございました。

■第26回芳工連ボウリング大会開催

2月8日宇都宮ゴールドレーンにおいて、総務企画部会主催のボウリング大会を開催しましたところ、11社36名に参加して頂きました。競技方法は、2ゲームトータルの個人戦で争われました。

大会は、山中総務企画部会長の始球式で開始され、力任せに投げてピンが跳びはね、ピンの破損の心配、或いは、優しく投げて、ヨタヨタしながらやっと届いたボールでストライク。ストライクの後は、ガーターなど、喜びの声や悲鳴も重なって、大変な賑わいでした。

優勝は、344点のAGCオートモーティブ高橋株の奥村様、準優勝は325点のHGTの横森様、3位には305点ホンダEGの川那子様(女性)が入りました、皆様、誠にめでたう御座います。大会に際し、景品をご提供企業頂いた企業様、誠に有り難う御座いました。

盛況でした!



↑ 優勝の奥村様

●クリーン作戦実施

2月2日(木)の寒い中、**多勢参加!**
クリーン作戦を実施しましたが、とても寒くて大変でしたが、56企業171名が参加いたしました。

お陰で、工業団地が、きれいになりました。

例年ですと、3月に実施しているのですが、今年は、町の日程が天候の安定している2月に前倒しになりましたので、芳工連も2月に早めましたが、寒さが体にこたえました。



↑ 拾ったゴミを集積場に持参!

●保育支援協議会開催

2月24日芳工連保育支援協議会を芳工連から6名、芳賀町から2名参加して管理センターで開催しました。

議題は、今期の広域保育の推移や保育に関する情報交換を行いました。

広域保育の人数は、9月時点に対して、**13名受入れを拡大**しておりました。また、保育支援が充実するため、2つの保育園建て替えや新たな支援の体制を検討しているとのことでした。



↑ 協議会風景

芳工連からは、この夏の電力不足対応の見通しや一部企業の休日保育の情報などが意見交換されました。

●地産地消「惣誉」を愛する会実行委員会

2月9日芳賀町役場で、芳賀町農政課、農協、商工会、芳工連、ロマンの湯などの関係者が集まり、実行委員会を開催しました。



↑ 斎藤実行委員長挨拶

芳工連日誌

【02月の実績】

- 01日 芳工連正副会長会議
- 02日 クリーン作戦
- 08日 ボウリング大会
- 09日 団管連と知事との意見交換会
- 09日 地産地消「惣誉」実行委員会
- 16日 優良企業視察(ヨックモック様)
- 21日 丸森町議員様視察対応
- 22日 資源ごみ回収日
- 24日 保育支援協議会開催

【03月の予定】

- 02日 普通救命講習会
- 07日 安全衛生部会
- 07日 交通防犯部会
- 08日 環境整備部会
- 08日 総務企画部会
- 12日 団管連幹事会
- 14日 役員会
- 15日 地産地消「惣誉」実行委員会
- 21日 地産地消「惣誉」を愛する会
- 28日 資源ごみ回収日

次の事項が決定しました。3月21日(水)に愛する会を開催すること。それに伴い、次回の実行委員会の開催、参加者の募集方法、予算案などを審議しました。

お酒好きの方へ、とてもおいしいお酒と地産料理が出ますので、**一度試しにご参加下さい。**

●編集後記

東日本大地震から早いもので1年が経過します。震災直後は、壁が落ち天井からは配線や断熱材がぶら下がった建物が、沢山ありましたが、今は、取壊すものは取壊し、修復するものは修復され、外観からは、復旧出来たと思われます。

しかし、円高やタイの洪水など過酷な課題が発生、挙句に電気料の大幅値上げ要請、皆一丸となって節電で汗を流したのに・・・残念。